



命つなぐ旅終着

カラフトマス遡上

知床 **世界遺産**

【羅臼】世界自然遺産に登録された知床半島の河川で、カラフトマスが産卵のためひしめき合い

長旅を終え故郷の川に戻ってきたカラフトマス（岩井直樹撮影）

ながら遡上している。

根室管内羅臼町のサシ
ルイ川では、八月中旬か
ら姿を見せ始めた。河口
から約百以上流に捕獲用
のウライが設置され、一
日二、三千匹が捕獲され
ている。

水深五〇センチの河口付近
では、背中がこぶのよう
に盛り上がった「セツパ
リマス」と呼ばれる雄が、
スリムな雌を追い立てる

ようにして上流を目指
す。産卵行動を始めた。ペ
アのわきには、卵を狙う
オシヨロコマの姿も。

根室管内さげ・ます増
殖事業協会春刈古丹ふ化
場の堀章場長（左）による
と、今年はマスの豊漁年
で、遡上数は昨年の二倍
にもなる。今月中旬から
はサケの遡上が徐々に増
え、十一月下旬ごろまで
続く。

（C）北海道新聞社 無断転載、複製及び頒布は禁止します。